

燃料電池・水素の話題



カナダの投資信託会社が燃料電池会社に出資 住宅用小型燃料電池コージェネレーションにも期待

昨年 10 月に、カナダの投資信託会社 Superior Plus Income Fund が、Ballard Power Systems に 4100 万カナダドルを出資することを明らかにしました。

Geoff Ballard 博士が死去して 2 カ月後のことです。

そして 12 月末に出資が決まりました。

この投資信託会社の歴史を調べてみました。

話は 1980 年代に

Standard Oil Company of California (略称: Socal) が 1984 年に Gulf Oil を買収しました。

そのときに Socal は社名を Chevron に変更しました。

Chevron は翌年(1985 年)、Gulf Oil のカナダ子会社 Gulf Canada の株式の 60% を売却しました。

この Gulf Canada の子会社のひとつが Superior Propane です。

変遷の末 1996 年に、Superior Propane の株式の 50% を投資信託会社 Superior Propane Income Fund が保有するようになりました。

Superior Propane は 2002 年に、Petro-Canada から ICG Propane を買収し、カナダのプロパンガスの 70% を販売するまでに成長しました。

翌年(2003 年)、Superior Propane Income Fund および Superior Propane は社名を変更し、Superior Plus Income Fund および Superior Plus になりました。

天然ガスの販売も手がけるようになったことも理由のひとつです。

長くなりますので投資信託会社の話はここまでにします。

本年3月に

Ballard Power Systems が、ドイツで住宅用小型燃料電池コージェネレーション装置を開発している Baxi Innotech(英国のボイラー・給湯器会社 Baxi Group の子会社)と、燃料電池スタックを3年間独占的に納入する契約を結びました。

Baxi Innotech は、ドイツ政府の水素・燃料電池技術革新プログラムのひとつである Callux プロジェクトに参加しています。

このプロジェクトは、約 800 台の住宅用小型燃料電池コージェネレーション装置を実際の住宅に設置して実証試験を行なうものです。

ひとこと

欧米も小型燃料電池コージェネレーション装置に注目しています。

米国のエネルギー省も、住宅および商業施設向けの燃料電池コージェネレーション装置に使用する定置式燃料電池の実証試験を支援しています。

(YY)

本レポートは、世界の 2,100 以上の新聞、3,500 以上の業界誌、500 以上のニュースワイヤー(速報)/プレスリリース等を検索できるファクティバのデータベースサービスにより入手した多数の記事、レポートを比較、分析して執筆しています。(山崎由廣)